令和元年度事業報告書

（平成31年4月１日から
令和 2年3月31日まで）

Ⅰ　事業の実施状況

令和元年度は、低金利状況が続く中で、金融市場の動向を見極めつつ、基本財産の効率的な運用を図り収入の確保に取り組むとともに、引き続き管理費等の経費節減に努め、平成29年度に改訂した中期経営計画（平成27年度～31年度。以下「計画」という。）に基づき実施事業のＰＤＣＡを行った他、事業調査委員会において実施期間最終年となった計画におけるこれまでの点検と、向こう５年間の計画に関する協議を行い、第２次中期経営計画を策定した。一方、事業運営については、事業の見直しに関する答申に基づき、社会経済情勢の変化に対応した事業展開を基本的な視点として、財政的に限られた運用資源を効果的に活用することを踏まえ、当協会の目的である地域における文化の高揚及び地域の振興を図るための諸事業を実施した。

１．市町村等振興助成事業

・地域振興事業

地域の特性を生かした個性豊かな地域づくりを推進するため、市町村等が行う事業を対象に助成を行うものである。（原則として国及び県の補助対象となるものを除く。）

令和元年度は、41市町村及び4広域市町村圏事務組合へ119件、1億4,937万673円の助成を行った。

なお、事業項目別の件数、市町村実施数、広域圏実施数、助成額は次のとおりである。

事　業　項　目	助成件数	助成先	金額（円）	備　　考
ア）地域活性化推進事業	19	13市町村 3広域圏	23,655,244 7,621,000	ミュージックフェスタなどのイベント事業等
イ）地域産業振興事業	8	7市町村	12,914,000	産業まつり等
ウ）地域環境保全推進事業	7	7市町村	9,711,360	環境美化推進事業等
エ）地域文化振興事業	27	22市町村 1広域圏	35,037,288 3,000,000	県外市町村との交流事業、民俗芸能発表会等
オ）地域国際交流推進事業	20	17市町村 1広域圏	28,354,335 1,200,000	海外ホームステイ派遣事業、研修生受入事業等
カ）地域情報化推進事業	1	1市町村	968,000	道路台帳図電子化事業等
地域学力向上支援事業	37	34市町村	26,909,446	地域運営の学習塾の支援、検定料の半額補助等
合　　計	119	41市町村及び4広域圏	149,370,673	

２．地域活性化助成事業

県内の地域づくり団体等が、地域の振興及び活性化を目的として、地域づくりの担い手となる人材育成及び地域づくりに関する情報の共有等を図るために実施するワークショップ、フォーラム、セミナー等の交流事業の企画に対し所定の審査を経て選定された事業に助成する事業である。

令和元年度は、地域づくり団体等が行う第１部の32事業に対し799万4,000円の助成を行い、県又は市町村が行う地域の活性化に資する事業を支援する第２部の２事業に対し、17万5,000円の助成を行った。

また、当事業を利用したことがない市町村等に対する事業説明等を行い、活用を促進したことから、未利用８町村のうち２町村（与那国町、伊平屋村）が新たに活用した。

平成29年度から開始した優良事例の表彰について、副賞としてH30年度に表彰した1団体の職員を令和元年度の地域づくり団体全国研修交流会兵庫大会に派遣した。また、令和元年度分の表彰として平成30年度の地域活性化助成事業を活用した団体の中から特別賞１団体を決定した。

なお、令和元年度の助成団体及び事業内容は、次のとおりである。

【第1部:前期】

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
1	港川自治会	浦添市	Oneサンゴ　浦添・美ら海「さんごの森」プロジェクトInカーミージー	地域の企業、学校との連携を図り、地域の小・中学生と保護者を対象に、サンゴの苗づくり、植え付け体験を通し、浦添西海岸・里浜の環境について学習した。
2	仲尾区	名護市	マップを活用した歴史継承と自然資源を活用した集落活性化事業	地域住民によるワークショップを開催し、歴史資源、自然資源の掘り起こしを行い、案内マップを作成した。また、作成したマップを活用し、地域の歴史継承、魅力発信を促し、地域活性化を図った。
3	米須自治会	糸満市	米須獅子加那志修復事業	地域の伝統行事への理解、継承に繋げるため、十五夜行事（米須ウシデーク）に使用している獅子加那志の胴体の修復作業を、地域住民の手によって行った。
4	糸満市糸洲自治会	糸満市	地域の伝統を守る事業	八月十五夜（綱引き行事）に使用している獅子舞の獅子を修復し、伝統行事を継承させるとともに、行事を通して地域外と繋がることで、地域活性化を図った。
5	糸満市大里自治会	糸満市	40周年記念祭	近年、青年会員が減少するなか、大里エイサー40周年の節目である今年、周年記念祭を開催することによって、エイサー、青年会活動を次代に繋げるとともに、地域の団結、活性化を図った。
6	糸満IOTクラブ	糸満市	糸満型「第4次産業革命」人材育成プロジェクト	地域の新産業を牽引する人材の育成を目的とし、市内の小中学生を対象に、県外高専生を講師に招いて、ロボット製作、プログラミング指導を行った。
7	一般社団法人国頭村観光協会	国頭村	「おくまーけっと」推進事業	やんばる3村交流拠点施設フードコート前広場において、地域住民、観光客との繋がりを意識したイベントを開催し、新たな観光コンテンツを創出し、交流人口の増加、村内定住へと繋げた。

【第1部：前期】

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
8	漢那区事務所	宜野座村	教育講演会	地域の子ども達に夢を持つことの大切さを学んでもらうため、地域の親子を対象とした教育講演会を実施し、講演後は親子で目標を達成する参加型イベントを開催した。
9	金武町PTA連合会	金武町	「夢が叶う法則」親子キャリア講演会	キャリア教育、人間形成能力向上に繋げるため、株式会社てっぺん代表取締役大嶋啓介氏を招聘し、地域の生徒・保護者を対象にしたキャリア講演会を開催した。
10	嘉手納町ハイビスカスを広める会	嘉手納町	ハイビスカス展示会 in かでな【第二回】	沖縄県を代表する花であり、嘉手納町の町花であるハイビスカスの普及促進と可能性を広げ、ハイビスカスによるまちづくりを推進するため、ハイビスカス展示会を開催した。
11	読みあいネットワーク喜楽星7	西原町	「お父さんも一緒に！さわりんと楽しむ絵本ライブ」	地域の親子を対象とした絵本読み聞かせイベントを開催。父親が子育てに主体的に参画するきっかけづくりとし、夫婦で子育てをする家庭環境の醸成に繋がるとともに、青少年の健全育成に寄与した。
12	八重瀬町字東風平エイサー保存会	八重瀬町	地域行事継承事業	昨年度に引き続き、行事定着を図るとともに、地域行事に参加する若い世代を引きつけ、地域の幅広い世代との交流を促進するために、地域の子ども達に対してエイサー・棒術を指導して地域行事の場で披露した。
13	新城自治会	八重瀬町	新城地域における「門中」を通した歴史を学ぶ	当地域において、古くから在住している門中の成り立ちや構成を調査、系図を作成し、展示会や講演会を行うことでコミュニケーションの活性化を図った。
14	宮平自治会	南風原町	防災講演会	防災についての講演会を開催し、地域住民の防災意識を高め、地域の防災組織の結成に向けた取り組みを推進させた。
15	新興通り会	久米島町	久米島ホタルまつり（全国ホタル研究大会開催記念）	水辺環境の保全、浄化を通じ自然保護活動に寄与することを目的とする「全国ホタル研究会」が久米島町で開催された。今大会を契機に地域住民、観光客に向けホタルが住む町をPRし、市域活性化を図った。

【第1部：後期】

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
1	識名園友遊会実行委員会	那覇市	識名園友遊会	真和志地域の誇りである世界遺産・国指定特定名勝「識名園」を会場として活用し、青少年団体等による伝統芸能の発表等で構成するイベントを通して、真和志地域における伝統文化の継承と新しい文化の創造、青少年の健全育成と地域の活性化および文化財保護の啓発を図ることを目的として「識名園友遊会」を開催した。
2	生活協同組合コープおきなわ	浦添市	コープおきなわと沖縄キリスト教学院大学共催による国際協力及び地域振興に関するシンポジウム	沖縄キリスト教学院大学と共同で、在京ラオス国大使を沖縄に招聘し、キリスト教学院大学の国際関係論において、大使と学生のトークセッションを行い、本事業によって、両国の友好関係の向上、国際関係、地域振興の本質を考える場を提供し、地域の課題解決に取り組む人材の育成に寄与した。
3	名護市源河区	名護市	源河区関係者等コミュニティ活性化推進事業	源河区は高齢化が進み、活発だった地域活動も次第に弱まってきているが、平成28年度から「源河若あゆ市」を開催することで、区民や関係者との新たなコミュニティ形成が図られ、今回はこれまで以上に充実したプログラムを実施し、世代間交流や、地域活性化に資するコミュニティ活性化推進を図った。

【第1部：後期】

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
4	大浦区	名護市	区民の憩いの場復活と拝所・宿道の整備	昔から区民に大切に守られてきた「産井戸（ウフガー）」とその周囲にある「拝所（ウガンジュ）」などが天災によって損傷し、景観が悪くなってきている。本事業を活用して、区民全員で補修及び環境美化を行い、区の文化や歴史的価値を見直し、故郷に愛着や誇りを持つことで、今後の地域づくりに取り組んだ。
5	高嶺中学校PTA	糸満市	地域に愛着と誇りを持ち、主体的に行動する生徒の育成～音楽歴史劇「南山の誓い」を通して～	今年度開催される「学習発表会」に向けて、本校に隣接する「南山城址」の優れた歴史や文化等を学ぶとともに、音楽歴史劇「南山の誓い」への取り組みを通して、地域に愛着と誇りを持ち、主体的に活動する生徒の育成を目指した。
6	天願生き活き会	うるま市	緑いっぱい花いっぱい天願川緑化推進事業	当団体は、河川沿いや道路沿いを清掃、除草、植栽活動を継続して行っており、県道224号線の街路樹の下には、6000本余りのサンダンカ、河川沿いには300本余りの桜の木の植栽を行ってきた。今回の事業を活用して、未整備の場所に桜の木の植栽を行い、地域住民の環境美化の意識高揚を図った。
7	大神自治会	宮古島市	「大神島憲章」草案作成	宮古島バブルが叫ばれる近年、大神島にもリゾート開発の話が聞かれるようになった。地域住民は大規模な開発を望んでおらず、静かで自然豊かな島であってほしいと願っており、今の状況に強い危機感を持っている。「大神島憲章」の草案作成で島民の気持ちを一つに整え、大神島の美しさ、特有の環境、歴史、文化を未来に残していくことを目指した。
8	一般社団法人南城市観光協会	南城市	ちねん岬の文化祭（古本市・ミニ映画祭）	書店が1軒もない南城市で、子どもたちに本と触れ合う機会を作ることを目的に、がんじゅう駅・南城で出展を募って古本市を開催し、また、地域の歴史文化への理解を深めるため、南城市に関係する映画の上映や紙芝居の上演を行った。
9	久高島結回の会	南城市	忘れられた歴史、久高島の原点を知る事業～ミキと民具の再生を通して～	現代社会から忘れられた久高島先人の知恵と力、自然と共にあった久高島らしい島の暮らしの復活を目指し、島の知恵袋であるお年寄りから、次世代の若者、子どもへの技術、伝統の継承を図るワークショップを開催した。
10	沖縄ろう学校PTA	北中城村	沖縄ろう学校音楽鑑賞会	琉球交響楽団による鑑賞会を開催し、聴覚障害をもった子どもたちがオーケストラの生演奏を体感し、演奏にも参加した。また、絵本読み聞かせ等も行い、子どもたちの感性を育て、障害を乗り越えて楽しむことの重要を学び、将来への希望や可能性を見出せるきっかけとなった。
11	新垣自治会	中城村	地域資源の保存・継承による地域活性化事業	中城村新垣地区には数多くの見どころが存在するが、これらの地域資源の魅力が地域住民に十分に知られていない。本事業で地域資源に関するワークショップを行い、案内マップ、看板を作成することで、地区の魅力を再認識した。
12	小波津伝統芸能保存会	西原町	小波津区旗頭演舞担い手育成事業	隔年で開催している「西原まつり」のメインイベントである旗頭の競演において、当区も毎回参加し、まつりを盛り上げている。しかし、旗頭の持ち手は年々減少しており、また、旗頭自体も経年劣化で損傷している。本事業を活用して、旗頭を地域住民で作成及び、旗頭演舞の担い手育成を図り、地域活性化に繋げた。
13	南風原町青年連合会	南風原町	第5回南風原町青年フェスタ～第15回青年芸能祭～	南風原町青年連合会、沖縄県南部地区青年団連絡協議会、一昨年から青年交流を行っている石川県輪島市の3つの団体を軸に、伝統芸能や社会教育団体の文化活動等の舞台発表を行う南風原町青年フェスタを開催した。

【第1部:後期】

14	特定非営利活動法人げんき村	伊平屋村	地域の生活環境改善を図る事業	伊平屋村では、村のゴミ処理施設への生ゴミ持ち込みによる、施設の稼働率低下が懸念されており、各家庭においても生ゴミの処理に困っている状況にある。家庭ゴミを資源として活用するため、各集落において生ゴミ堆肥づくり講習会等を開催した。
15	一般社団法人久米島風の帰る森	久米島町	はじめての風森体験～子どもと地域をつなぐ拠点～	当団体は、子どものための事業を展開し、島内外の子どもが交流できる拠点として、地域活性化を目指している。今回は、風森文庫を活用した読み聞かせ等のワークショップ開催や、地域の自然でアウトドア体験等を行い、地域交流を行い、自然や伝統文化を継承する機会とした。
16	謝花昇を偲ぶ会	八重瀬町	民草まつり～島のかおり～	当団体は、八重瀬町の推進する「偉人顕彰事業」の一環として、本町出身の謝花昇先生の遺徳を偲ぶ活動を展開している。今回、「民草まつり」と称し、ふるさとの偉人を顕彰する機会を催し、地域住民の活動の場を提供し、地域の振興と活性化、子どもたちの健全育成に寄与した。
17	社会福祉法人与那国町社会福祉協議会	与那国町	地域福祉講演会～与那国町のこれからの地域福祉について～（講演会）	近年、少子高齢化等が進み、複雑で多様な生活課題を抱える方が増加傾向にある。与那国町らしい生活困窮対策を展開するために、専門職であるコミュニティーソーシャルワーカー（CSW）の配置に向けた、「CSWの展開と実践」について講演を実施した。

【 第2部 】

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
1	南風原町	―	南風原町沖縄県体験聞き取り調査事業	南風原町の沖縄戦について、より深く理解するため、戦争体験の聞き取り調査を実施した。過去（1983～1996年）にも戦争体験の調査を実施したが、調査対象は、戦時中に大人だった世代への聞き取りが主だった。今回は、戦時中に子どもだった方々への聞き取りを主に進め、また、南風原町の指定文化財である沖縄陸軍病院南風原壕に関する証言もあわせて収集し、住民から見た陸軍病院に関する記録行った。
2	伊是名村	―	未来の島づくり事業	島の人口が著しく減少していることに関して、村民は漠然とした不安を抱いてはいるが、小さなコミュニティが故の閉塞感により「攻め」の姿勢に欠いていた。本事業で地域づくりに精通した講師を招聘し、「人口減少」についての基調講演及びワークショップを開催し、地域住民自身で今後の「伊是名島」のあり方について考える機会となった。

３．コミュニティ活動促進事業

地域住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛上げることを目指すため、市町村又は市町村が認めるコミュニティ組織が、コミュニティ活動に直接必要な備品の購入に対し助成する事業である。

令和元年度は10団体（松本自治会、豊見城平和台自治会、中川区自治会、熱田自治会、南風原町、渡嘉敷区自治会、渡名喜村、八重瀬町、多良間村塩川字会、舟浮公民館）に449万6,000円の助成を行った。

また、市町村職員等が、容易に事業内容を把握できるよう、事業紹介のチラシを作成し、普及を図ったことから、予定していた10団体の助成につながった。

４．地域振興研究助成事業

県内の研究機関等が行う、沖縄の地域振興及び文化の高揚に寄与することを目的とする政策提案型の研究に対し助成する事業である。

なお、令和元年度は応募が無かったため、採択無しとなった。

５．地域づくりイノベーション事業

（１）地域づくりイノベーションプラットフォーム構築事業

県内の地域づくり団体及びその支援団体等で情報や課題を共有し、各団体間のネットワークの拡充強化を図ることで、地域活性化を推進する事業である。

令和元年度は、県内の助成金情報と地域づくり事例等を紹介するホームページの開設を行った他、地域の課題を見つけて解決につなげる力を養うため、支援団体向けの内部研修を実施した。

なお、地域づくり団体等を対象とした助成事業活用のためのシンポジウムを計画し、実施準備していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度以降に延期となった。

（２）地域づくりイノベーション事業（先導的モデルの創出）

令和元年度より県の委託事業として、県内の地域づくり団体等が行っている地域づくり活動を持続可能な活動やコミュニティビジネスに定着させるため、地域づくり活動の専門家や関係機関の支援によるハンズオン支援を行いながら、先導的モデル団体として育成することを目的に事業費を補助する事業である。

３年間で多様な先導的モデル団体を８団体程度育成することを目標に掲げ、令和元年度は４団体の事業に対し3,544,228円の補助を行った。

なお、補助金交付団体及び事業内容は、次のとおりである。

No	団　体　名	推　薦 市町村	事業名	事業内容
1	ユナムンダクマ協議会	国頭村	ユナムンダクマの郷活性化事業	宿泊施設「よんな～館」の稼働率向上のための予約システム付ホームページ開設。台湾サイクリスト誘客の可能性に係る情報提供及び意見交換を実施。
2	大浦区	名護市	次世代型コミュニティセンターづくりのための構想策定事業	宿泊機能等を持った次世代型コミュニティセンターづくりに向けた住民参加型ワークショップを開催。空き家活用及びコミュニティスクールの先進地リサーチ。
3	松田区鍾乳洞観光協会	宜野座村	松田鍾乳洞見て！学んで！守り続けるエコツアー　～エコツーリズムの構築	エコツーリズム先進地での研修。地域資源の掘り起し講座及びガイド養成講座を実施。地域の歴史や鍾乳洞を紹介する紙芝居をデジタル化しSNSを活用して情報発信。
4	平安座自治会	うるま市	わくわく共和国IN 平安座島ウフバンタ構想策定事業	ウフバンタ活用構想のための住民参加型ワークショップを開催。ウフバンタ石畳道復元の手法を学ぶための視察及び意見交換を実施。

Ⅱ　理事会・総会等運営状況

１．理事会

開　催　年　月　日	審　　議　　事　　項　　等
令和元年６月4日(水)	・代表理事の職務執行状況報告 (1)平成３０年度事業報告及び決算の承認の件 (2)任期満了に伴う役員の選任の件 (3)令和元年度定時総会招集の決定の件 (4)沖縄県地域振興協会事業調査委員の選任の件
令和元年６月28日(金) （書面決議）	・代表理事（会長・専務理事）の選定の件
令和２年２月26日(水)	・代表理事の職務執行状況報告 ・事業調査委員会からの答申（報告） (1)第２次中期経営計画（令和２年度から令和６年度）（案）の承認の件 (2)令和２年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認の件

２．総　会

開　催　年　月　日	議　決　（　承　認　）　事　項
令和元年６月28日（金）	(1)平成３０年度決算の承認の件 (2)任期満了に伴う役員の選任の件 報告事項 ・平成３０年度事業報告の内容報告の件

３．事業調査委員会運営状況

開　催　年　月　日	審　　議　　事　　項
令和元年10月10日(木)	・中期経営計画の点検と第２次中期経営計画（案）の策定について
令和２年１月10日（金）	(1)市町村アンケート調査・収支見通しについて (2)第２次中期経営計画（案）について (3)答申書案について